

### 10G-EPON システム光加入者回線終端装置 [ONU] H03XS1/H03XS2

## 「取扱説明書」

本装置をご使用いただき、ありがとうございます。本装置を安全に正しくお使いいただけますよう、取り扱い前に本書を必ず最後までお読みになり、内容を十分に理解してからお使いください。本書はいつでも取り出せて見られるように、大切に保管してください。

### はじめにお読みください

- ご使用前に、本書をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- 裏面「使用上の注意事項」とあわせてお読みください。
- 本装置はデータ通信サービスを提供する屋内用の光加入者回線終端装置です。
- 本装置はクラス1レーザ製品です。

### お問い合わせ先

ご契約しているプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください。※パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。※メールやホームページなど、インターネットサービスのご利用に関するお問い合わせはプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください。

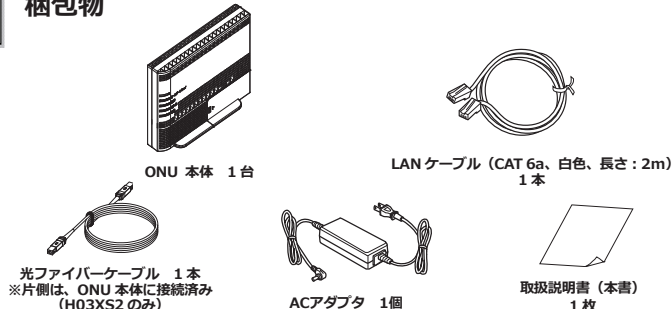
### レンタル機器の返却について

本装置はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本装置を返却する場合は、KDDIからの案内に従い、本装置一式（付属品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本装置の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

### 仕様

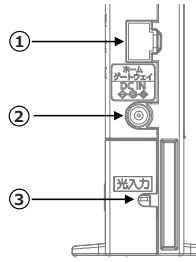
- PONインタフェース：1ポート (IEEE802.3 10GBASE-PR30準拠)
- ホームゲートウェイポート：1ポート (IEEE802.3 1000BASE-T/10GBASE-T準拠)
- 電源入力：AC100V 50/60Hz
- 消費電力：14.3W以下
- 使用環境：温度0～40℃ 湿度5～80%
- 寸法：約奥行160mm x 幅27mm x 高さ140mm (突起部含まず)
- 質量：約400g (ACアダプタ含まず)

## 1 梱包物



## 2 各部の名称

本装置の各部名称とはたらきを説明します。



名称	機能説明
① ホームゲートウェイポート	LANケーブルを使用してホームゲートウェイと接続します。
② 電源コネクタ	付属品のACアダプタを接続します。
③ 光ファイバー導入口	光ファイバーケーブルの導入口です。

## 5 光ファイバーケーブルの接続

光ファイバーケーブルの接続について説明します。

(H03XS2の場合)  
光ファイバーケーブルの片側は予め本装置に接続済みです。手順6のみを実施してください。

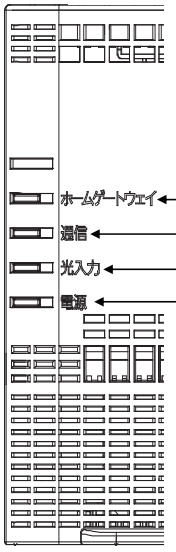
**memo**

- ・本書をよくお読みの上、手順に従い接続作業を始めてください。
- ・接続作業は、必ず本装置からACアダプタを外した状態で行ってください。
- ・本装置の光コネクタ部、および光ファイバーケーブルの接続部が汚れると、正常に通信ができなくなる可能性があります。接続作業の際には十分注意して行ってください。
- ・H03XS1の場合、別途KDDIから提供される光ファイバーケーブルを使用し、1～6の手順で接続作業を実施してください。
- ・光ファイバーケーブルを取り外す際は、接続手順とは逆に、手順6→5→4→3→2→1の順に実施してください。

1. 本装置の光コネクタ部のふたを取り外します。
2. 光コネクタ部のキャップを外します。光ファイバーケーブル固定部を開けます。
3. 光ファイバーケーブルを本装置の光コネクタ部に接続します。
4. 光ファイバーケーブルを光ファイバーケーブル固定部に固定します。
5. 本体の光コネクタ部のふたをはめます。
6. 光ファイバーケーブルを光コンセントに接続します。

## 3 LEDランプの機能

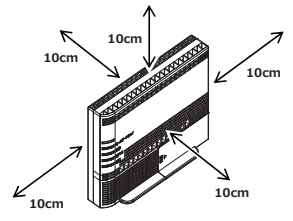
本装置前面にはLEDランプが用意されています。LEDランプの機能は次のとおりです。



名称	表示(色)	機能説明
1 ホームゲートウェイランプ	点灯	ホームゲートウェイと10GBASE-Tでリンク確立中
	点滅	ホームゲートウェイと10GBASE-Tでデータを送受信中
	消灯	ホームゲートウェイとリンク未確立
2 通信ランプ	点灯	ホームゲートウェイと1000BASE-Tでリンク確立中
	点滅	ホームゲートウェイと1000BASE-Tでデータを送受信中
	消灯	ホームゲートウェイとリンク未確立
3 光入力ランプ	点灯	認証完了
	点滅	認証準備中
	消灯	認証失敗
4 電源ランプ	点灯	ループバックテスト中
	点滅	光パワー検出中(光入力正常状態)
	消灯	光パワー未検出(故障発生状態)
5 電源ランプ	点灯	装置電源オン / 正常起動完了
	点滅	起動中
	消灯	装置電源オフ

## 4 設置方法

本装置は縦置き専用です。床面や卓上に設置する方法を説明します。



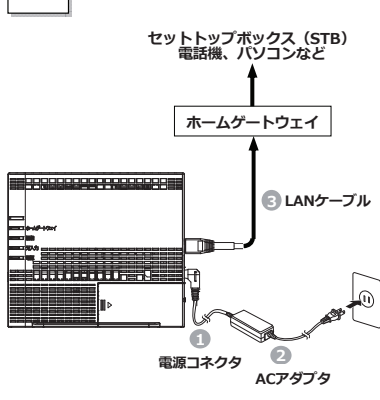
安定した水平面に設置します。

**注意**

故障や火災を回避するために、以下のことに注意してください。

- ・光ファイバーケーブルに強い力が掛からない場所に設置してください。
- ・ホームゲートウェイなどの電気製品の上や下に重ねて設置しないでください。
- ・重ね置き、または箱に入れて設置しないでください。
- ・横倒しの状態で設置しないでください。
- ・ホームゲートウェイなどの電気製品や壁、ものと並べて設置する場合は、本装置から周囲10cm以上離して設置してください。

## 6 各機器との接続構成



1. 付属品のACアダプタを電源コネクタに接続します。  
**注意**  
・故障や火災、感電の原因になりますので、付属のACアダプタ以外は使用しないでください。
2. ACアダプタをACコンセントに接続します。本装置前面の電源ランプが点滅し、約5秒後に点灯することを確認してください。  
**memo**  
・停止するときは、ACアダプタをACコンセントから抜きます。
3. ホームゲートウェイとONUのホームゲートウェイポートをLANケーブルで接続します。  
**memo**  
・接続の際、プラグの爪が「カチッ」とロックされたことを確認してください。確実にプラグを挿入しないと、接続不良によるデータエラーが発生したり、振動でプラグが抜けるなどインターネットサービスに支障をきたします。  
・プラグの挿抜の際は無理な力を加えず、まっすぐに抜き差ししてください。

## 7 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、以下の点を確認してお問い合わせください。

**memo**

- ・電源ケーブル、LANケーブル、光ファイバーケーブルの接続や状態に問題がないか確認してください。
- ・下記の表をご参照の上、本体前面にあるLEDランプの点灯、点滅状態から、対応を確認してください。

現象	原因	対応
電源ランプが点灯しない	ACアダプタが正しく接続されていません	ACアダプタが正しく接続されていることを確認してください
光入力ランプが点灯しない	本体温度が高いため、装置内で電源を停止しています	風通しの良い場所に設置し、時間を置いてから、ACアダプタを接続しなおしてください
	光ファイバーケーブルから信号が出力されていません	ご契約のプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください
通信ランプが10分以内に点滅から点灯に変化する	異常ありません	—
通信ランプが10分以上点滅し、一度も点灯状態にならない	本装置の設定と局側装置の設定が一致していません	ご契約のプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください
通信ランプが点滅し、点灯状態にならない	局側装置が保守実施中です	時間を置いて、再度ご確認ください
ホームゲートウェイランプが点灯しない	ホームゲートウェイの電源断もしくは本装置とホームゲートウェイ間のLANケーブルが接続されていません	ホームゲートウェイの電源とLANケーブルの接続をご確認ください

## 使用上の注意事項

注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用前に本書を必ずよくお読みの上、正しくお使いください。</li> <li>お読みになったあとは、いつでもすぐに見ることができる場所へ必ず保管してください。</li> </ul>
----	---

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。

本書で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

	誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。		安全のため、機器の分解を禁止することを示しています。
	誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。		一般的な禁止事項を示しています。
	誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。		安全のため、ACアダプタのプラグを必ずACコンセントから抜くように指示するものです。
	安全のため、水場での機器の使用を禁止することを示しています。		誤った取扱いをすると、目を傷める可能性が想定されることを示しています。

### <電源に関するご注意>

	本装置の電源は、AC 100 V ±10 V (50/60 Hz) の電源以外では使用しないでください。異なる電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。
	ACアダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからACコンセントへ確実に差し込んでください。また、ACアダプタとACコンセントの間にはほこりがたまりやすいため定期的（半年に一回程度）に、ACアダプタをACコンセントから抜いて点検、掃除をしてください。ほこりは火災、感電の原因となります。
	ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、ACアダプタは、ACコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
	ACアダプタの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。
	電源ケーブルを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
	電源ケーブルの上にものを載せないでください。電源ケーブルの破損は火災、感電の原因となります。
	本装置には、必ず付属のACアダプタを使用してください。その他のACアダプタを使用すると、装置が故障する可能性があり、火災、感電の原因となります。また、本装置付属のACアダプタは、他の装置に使用しないでください。装置が故障する可能性があり、火災、感電の原因となります。

### <禁止事項>

	保守員以外は、本装置内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。本装置の内部には電圧の高い部分があるため、保守員以外の方が、本装置内部の点検などを行った場合、火災、感電を引き起こす危険があります。本装置内部の点検、調整、清掃、修理は、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターに依頼してください。
	保守員以外は、本装置内部の分解・改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
	本装置に水や油などの液体が入ったり、本装置をぬらしたりしないようご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
	光ファイバーケーブルの先端部は光ビームが発生しています。光ファイバーケーブルの先端を直接覗き込まないでください。万一、覗き込んだ場合、目に障害が発生する恐れがありますので、ただちに医師の診察をお受けください。
	本装置に電源が投入されている間は、光コネクタ部を裸眼または光学機などを介して覗かないでください。万一、覗き込んだ場合、目に障害が発生する恐れがありますので、ただちに医師の診察をお受けください。

	本装置の開口部やすき間から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本装置の上にものを載せたり、本装置に乗ったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。故障やけがの原因となることがあります。

### <異常時及びトラブルに関するご注意>

	万一、本装置を落としたり、破損したりした場合、ACアダプタをACコンセントから抜いて、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、本装置の内部に水や油などの液体が入った場合は、ACアダプタをACコンセントから抜いて、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、異物が本装置の内部に入った場合は、ACアダプタをACコンセントから抜いて、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	電源ケーブルが傷んだときは、すぐにACアダプタをACコンセントから抜いて、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
	万一、本装置から煙が出る、変な臭いが出るなどの異常状態が発生した場合は、すぐにACアダプタをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、ご契約しているプロバイダーのサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

## 注意

	ACアダプタを抜くときは、必ずACプラグを持って抜いてください。電源ケーブルの損傷は火災、感電の原因となります。
	ぬれた手でACアダプタをACコンセントに抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	ACアダプタをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本体に触れないでください。感電の原因となります。
	本装置を長期間ご使用にならないときは安全のため必ずACアダプタをACコンセントから抜いてください。

### <保管および使用環境に関するご注意>

	本装置の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など、液体の入った容器を置かないでください。液体が本装置にこぼれたり、本装置の中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。
	本装置をふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。
	他の機器と重ね置きした状態で使用しないでください。内部の温度が上がり、火災、故障の原因となります。

	本装置や電源ケーブルを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源ケーブルの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本装置を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本装置を直射日光の当たるところや、温度の高いところ（40℃以上）に置かないでください。内部の温度が上がり、火災、故障の原因となることがあります。
	本装置を不安定な場所（くらついた台の上や傾いた場所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	本装置を振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	本装置の周囲 10cm 以内にものを置かないでください。本来の性能を発揮できなかったり、機能停止や火災の原因となることがあります。
	本装置をラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。このような場合は、ラジオやテレビなどから本装置を離して使用してください。
	本装置をラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、本装置に雑音が入り、機能低下を招く恐れがあります。このような場合は、ラジオやテレビから本装置を離して使用してください。

## 注意

	落雷の恐れがある場合は、本装置の電源を切り、必ずACアダプタをACコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷時に、火災、感電の原因となることがあります。
	雷が鳴っているときは、ACアダプタに触れたり、機器の接続をしたりしないでください。感電の原因となることがあります。

### <お手入れに関するご注意>

	本装置のお手入れをする際は、安全のため必ずACアダプタをACコンセントから抜いてください。
ベンジン、シンナーなど（揮発性のもの）の薬品を用いてふいたりすると、変形や変色の原因になることがあります。また、殺虫剤などをかけた場合も、変形や変色の原因になることがありますので、注意してください。	

### ご注意

- 本書は日本電気株式会社の著作物です。本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載、改変することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。
- 本装置の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、日本電気株式会社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本装置を人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）に使用することで発生した人身事故や社会的な損害等につきましては、日本電気株式会社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

### 情報技術装置等電波障害自主規制について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
--

Copyright© 2017 NEC Corporation  
2017年 12月 第1版

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号  
03-3454-1111 (大代表)

V C C I - B